



▲国内最高齢男性の祝状を受け取る清隆さん(左)と長男 重宏さん(右)

kirari
きらり
いわた人

国内最高齢男性
きよたか
水野 清隆 さん

大正3年(1914)3月14日生まれ、110歳。2021年に静岡県内の最高齢男性、2024年8月に国内の最高齢男性になりました。太平洋戦争を経験し、終戦後は農業を営みながら大正、昭和、平成、令和と4つの時代を過ごしてこられました。

「ご長寿おめでとうございませう」

ありがとうございます。まさかこんなにも長く生きるとは思いませんでした。私が最高齢男性になったと連絡をもらった時は実感が湧きませんでした。祝状や花束を実際に手にした時に少し実感しました。

「これまでで1番嬉しかったことは何ですか？」

110年の中でたくさん嬉しいことを経験したので、1番を選ぶのは難しいですね。いろいろな人と出会うことができましたし、子や孫だけでなくひ孫の顔をたくさん見ることができました。どれも私にとって大切な思い出です。

「普段は、どんな生活していますか？」

毎朝6時30分に起きて椅子に座り、テレビを見るのが日課になっています。大相撲中継が楽しみでしたが、109歳を前に両目が見えなくなったことや耳が遠いため、ヘッドフォンで聞いています。最近の力士では照ノ富士、歴代では白鵬が好きです。

慣れ親しんだ我が家で生活しているので、普段は壁を手で伝いながら移動しています。歩く時以外はほぼ介助を受けていません。毎日楽しく生活しています。

「好きな食べ物がありますか？」

メロンや長ネギ、海老芋を生産する農家を85歳になるまで約50年やっていたので、旬のものなどを毎日3食、腹7分目ほど食べています。嫌いなものは特にありません。以前はお酒も飲んでいましたが、健康を考えて95歳の時にやめました。

「長生きの秘訣は何ですか？」

こんなに長生きさせてもらって大変ありがたいですが、自分でもさっぱり分かりません。介護施設ではなく慣れ親しんだ我が家で生活をしているので、ストレスをあまり感じていないことと、規則正しい生活、毎日3食食べていることが長生きの秘訣でしょうか。



※このえんい
近衛兵を務めていた20歳頃の清隆さん

※天皇や御所などを守護する兵

※この記事は10月31日に作成しました